

病院で働く管理栄養士



石橋 由乃 管理栄養士

要とされた場合、患者さんや、患者さんから食事に関する相談がある場合など、栄養指導や栄養相談を行います。患者さんや栄養相談を、患者さんのアレルギー情報の把握と共有を心がけています。

軽度のものから命に関わるものがあるものまでさまざまです。安全な食事を提供するために、患者さんそれぞれに合わせた食事を提供します。

療食が数種類あり、複数の疾患を患っている患者さんも多く、患者さんそれぞれに合わせた食事を提供します。

経管栄養とは、病気で口から食事を取ることが難しい方や、誤嚥（飲食物や唾液が誤って気管に入ってしまうこと）の危険性が高い方が、栄養を補給する方法です。患者さんの治療目的や病態に合わせた経管栄養剤を提供することにも、退院後の生活を考慮した栄養剤の変更提案などを行うこともあります。

退院後も、患者さんが適切な食事を継続することが大切です。入院中の患者さんごとのような食事内容であったか、どのくらい食べられていたかなど、食事に関する情報を次の行先へ詳細に伝えられるよう情報提供書の作成を行います。

チーム医療への参加
患者さんにより良い医療を提供するために、管理栄養士がチーム医療に参加することです。一般的には、病院内にさまざまな組織

【写真3】摂食嚥下支援チーム会議の様子



形態をとりませんが、当院では次のようなチームに参加して活動しています。

□栄養サポートチーム
患者さんに適切な栄養療法を提供することを目指して、多職種により構成された医療チームのこと。医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、臨床検査技師、言語聴覚士、医療ソーシャルワーカーなどで構成されます。

□褥瘡対策委員会
褥瘡（床ずれ）の発生予防対策を行い、褥瘡がある場合にはなるべく早く治るよう、または悪化しないように治療の方法を提案し、再発予防のために環境を整えるチームのこと。医師、看護師、管理栄養士、理学療法士、医療ソーシャルワーカーなどで構成されます。

□摂食嚥下支援チーム
弱ってしまった摂食嚥下（食物を口から摂取して飲み込むまでの一連の流れ）機能を維

持または回復できるように、患者さんの食べることを支援するチームのこと。医師、看護師、管理栄養士、言語聴覚士、作業療法士、歯科衛生士などで構成されます。【写真2】

□糖尿病透析予防チーム
糖尿病患者さんの病状が悪化して人工透析へ移行することがないように、患者さんのサポートを行うチームのこと。医師、薬剤師、看護師、理学療法士、管理栄養士などで構成されます。

病院内で勤務する管理栄養士は、以上のようにさまざまな業務に携わっており、毎日忙しく働いています。医療における管理栄養士の働きを、より詳しく知っていただけましたら幸いです。

（梶川病院（広島市西区天満町）管理栄養士 石橋由乃）

管理栄養士は国家資格であり、病気を患っている方や高齢で食事が取りづらくなっている方、健康な方、一人一人に合わせて専門的な知識と技術を持って、栄養指導や給食管理、栄養管理を行うなど、食と栄養の専門職として皆さんをサポートします。

●入院患者さんの栄養管理
入院患者さんの栄養管理は、病院に勤務する管理栄養士にとって最大の業務です。毎日、患者さんへ安全な食事を適切な時間に提供するということがとても重要であり、日々気を引き締めて取り組んでいます。

●外来患者さんの栄養管理
医師の診察によって食事に関する指導が必要

◆食品アレルギーの確保
塩分量を抑えた食事、エネルギー量を調整している食事など、どの個別対応を行っています。

◆治療食や一般食の提供
なものを食べられるかを検討し、食事内容の変更や量の調節、栄養補助食品の提供、希望に添った食品の提供など、どの個別対応を行っています。

●退院時の情報提供
退院後も、患者さんが適切な食事を継続することが大切です。入院中の患者さんごとのような食事内容であったか、どのくらい食べられていたかなど、食事に関する情報を次の行先へ詳細に伝えられるよう情報提供書の作成を行います。

●チーム医療への参加
患者さんにより良い医療を提供するために、管理栄養士がチーム医療に参加することです。一般的には、病院内にさまざまな組織

□褥瘡対策委員会
褥瘡（床ずれ）の発生予防対策を行い、褥瘡がある場合にはなるべく早く治るよう、または悪化しないように治療の方法を提案し、再発予防のために環境を整えるチームのこと。医師、看護師、管理栄養士、理学療法士、医療ソーシャルワーカーなどで構成されます。

□摂食嚥下支援チーム
弱ってしまった摂食嚥下（食物を口から摂取して飲み込むまでの一連の流れ）機能を維

持または回復できるように、患者さんの食べることを支援するチームのこと。医師、看護師、管理栄養士、言語聴覚士、作業療法士、歯科衛生士などで構成されます。【写真2】

□糖尿病透析予防チーム
糖尿病患者さんの病状が悪化して人工透析へ移行することがないように、患者さんのサポートを行うチームのこと。医師、薬剤師、看護師、理学療法士、管理栄養士などで構成されます。

病院内で勤務する管理栄養士は、以上のようにさまざまな業務に携わっており、毎日忙しく働いています。医療における管理栄養士の働きを、より詳しく知っていただけましたら幸いです。

（梶川病院（広島市西区天満町）管理栄養士 石橋由乃）

【写真1】栄養指導・相談



【写真2】嚥下調整食の一例



弱ってしまった摂食嚥下（食物を口から摂取して飲み込むまでの一連の流れ）機能を維

持または回復できるように、患者さんの食べることを支援するチームのこと。医師、看護師、管理栄養士、言語聴覚士、作業療法士、歯科衛生士などで構成されます。【写真2】

□糖尿病透析予防チーム
糖尿病患者さんの病状が悪化して人工透析へ移行することがないように、患者さんのサポートを行うチームのこと。医師、薬剤師、看護師、理学療法士、管理栄養士などで構成されます。

病院内で勤務する管理栄養士は、以上のようにさまざまな業務に携わっており、毎日忙しく働いています。医療における管理栄養士の働きを、より詳しく知っていただけましたら幸いです。

（梶川病院（広島市西区天満町）管理栄養士 石橋由乃）